

1 主屋土間台所部 野地板張り

土間台所部の野地板を張り立てている状況。土間台所部屋根は土間内部部分が化粧野地板、軒先が化粧木舞、土間内部以外の部分が野木舞である。化粧野地板は腐朽が酷いうえに、戦後に大きく修理されており、およそ2割程度の面積しか当初の野地板は再用できなかった。



2 主屋土間台所部 屋根野地の完了

土間台所部大屋根の野地板張りと木舞打ち付けを完了した状況。



3 主屋土間台所部 土居葺

土間台所部大屋根の土居葺にとりかかった。在来の仕様を踏襲し、葺板は長さ1尺の杉板とし、葺足2寸で葺いた。棟仕舞いは長さ2尺の棟覆いの板を拵え、山形に折って押さえた。

写真は平葺の状況。化粧野地板部分は竹釘を打ち抜いてしまわないよう、注意して施工している。



4 主屋 足元土壁の復旧

主屋の不陸調整と土台取り替えのため、揚屋工事をしたさいに、ジャッキをかける根がらみの支障となった足元の土壁を切り取った。床廻りの修理も一通り済んでいるので、切り取った壁の復旧に取りかかった。

写真は太広間南西隅部分の小舞掻きの状況。残してある腰から上の小舞とは、足固貫に釘打ちして継いだ。また古い小舞も使えるものは再利用した。



5 表門揚屋・基礎工事の完了

表門は、先月に続いて延石等の据直しを行い完了した。

南及び東妻の延石は、石の転びを直して全体の通りを調整し、下端見隠れに飼い石と、隙間を無収縮モルタルで充填して固定した。また土間の埋め戻しも行った。

写真は埋め戻し後の南東隅部の状況。向かって左手は、土台を取り外したところ。延石据直しに続いて、土台の取り替えを行っている。



6 表門土台取り替え

土台は、現状では石の転び等のため水捌けが悪く、かなりの部分が腐朽していた。また南面の西半分は柱の転用材で、断面が欠損している旧仕口部分で材せいが潰れている箇所もあった。

そのため、土台は東面と南面の殆どを新材に取り替える。

写真は、南面東側の施工の状況。継手は在来通り、側面から竿を入れてシャチ栓で引き付けた。

